

## 全道小学生アイスホッケー選手権大会

### 開 催 要 項

- 1 大会名 第45回全道小学生アイスホッケー選手権大会
- 2 主 催 (一財)北海道アイスホッケー連盟 北海道新聞社
- 3 主 管 帯広アイスホッケー連盟
- 4 後援(予定)帯広市、帯広市教育委員会、帯広市スポーツ協会、  
(一財)帯広市文化スポーツ振興財団
- 5 開催期日 令和7年1月11日(土)～13日(月祝)
- 6 開催場所 帯広市ノ帯広の森アイスアリーナ  
帯広市南町南7線56番地7帯広の森運動公園内 TEL 0155-48-6256
- 7 参加資格
  - (1) 令和6年度(一財)北海道アイスホッケー連盟に登録されている小学生チームであること。
  - (2) 地区推薦参加制限は、下記の通りとする。  
札 幌 ..... 3 苫小牧 ..... 3 釧 路 ..... 3 帯 広 ..... 3  
旭川、室蘭、安平早来、北見、網走.....2  
また、チーム数が14チームに満たない時は、競技事業委員会で補充することもある。
  - (3) 旭川、室蘭、安平早来、北見、網走地区においては、各々の加盟団体承諾のもと、合同で参加することを認める。
  - (4) チームのベンチ入り選手は22名以内(GK2名以内含む)とする。但、GKを除くプレイヤーは20名以内とする。また、役員は1名以上6名以内とする。
  - (5) GKについては1名でも可とするが、プレイヤーとの交替の猶予時間は認めない。尚、交替した時のスケートはプレイヤースケートも可とする。
- 8 競技規則
  - (1) I I H F 競技規則に基づく。ただし、コーチチャレンジに関する規則を除く。
  - (2) 直接的ボディチェックは禁止する。
  - (3) 反則は、マイナーペナルティー2分間、メジャーペナルティー5分間、ミスコンダクトペナルティー10分間とする。
  - (4) 試合は1ピリオド正味15分の3ピリオドとし、休憩は10分とする。
  - (5) タイムアウトはない。
  - (6) 10点差以上の得点差がついた時点で、次のフェイスオフ以降のゲームタイムについては、ランニングタイムとする。  
点差が縮まった場合でも継続する。  
次の場合は時計を止めるものとする。

ア) 得点時一旦止めるが、レフェリーがオフィシャルに報告にきた時点で、直ちにスタートする。

イ) 反則発生時一旦止める。次のフェイスオフでスタートさせる。

ウ) 選手が負傷し交代に時間を要する場合やチームからの質問などで時間を要する場合などレフェリーの指示で時計を止める。次のフェイスオフでスタートさせる。

反則時間終了時にプレーが止まっていたら、その選手は次のフェイスオフでパックがドロップされるまでペナルティーベンチから出られない。

(7) ヘルメットにはフルフェイスマスク(顎が完全に隠れているもの)及びイヤガードを装着し、必ずネックプロテクターを着用すること。

(8) マウスガード(のぞましくはカスタムメイド)は無色透明・肌色・白色以外のものを着用すること。

## 9 競技方法および順位決定方法

(1) トーナメント方式として順位を決定する。

(2) 第3ピリオドを終了して同点の場合は、ただちに3 on 3方式の5分間のサドンデスの延長ピリオドを行う。

(3) 延長ピリオドで得点がなかった場合は、IIHFスポーツ規定に基づくペナルティショット・シュートアウト(PSS)をただちに行う。なお、決しない場合は、1名ずつのサドンデスのPSSにより勝敗を決する。(整氷は行わない)

10 表彰 優勝 優勝カップ(北海道アイスホッケー連盟会長杯)・賞状

優勝トロフィー(北海道新聞社)

江守杯(故江守栄作氏寄贈)

準優勝 準優勝カップ(北海道アイスホッケー連盟会長杯)・賞状

準優勝トロフィー(北海道新聞社)

江守杯(故江守栄作氏寄贈)

3位 3位カップ(北海道アイスホッケー連盟会長杯)・賞状

3位トロフィー(北海道新聞社)

江守杯(故江守栄作氏寄贈)

4位 4位賞状(北海道アイスホッケー連盟)

4位トロフィー(北海道新聞社)

参加全選手に参加賞

## 11 参加申込方法と締切り期日

- (1) 以下の2点を、(正)(一財)北海道アイスホッケー連盟・(副)帯広アイスホッケー連盟へ電子メールにて送信すること。

道ア連ホームページよりダウンロードした参加申込用エクセルデータ。

チームのユニフォーム写真 J-PEG データ。

- (2) エクセルデータに入力後、正・副1枚ずつを印刷し、所属加盟団体を通じて下記宛て郵送すること。

- (3) 申込先

(正)(一財)北海道アイスホッケー連盟

〒062-0905 札幌市豊平区豊平5条11丁目1-1 北海道立総合体育センター内

TEL 011-788-2811 FAX 011-788-2812 hihf@star.ocn.ne.jp

(副)帯広アイスホッケー連盟

〒082-0072 芽室町北伏古東7線51 帯広の森アイスアリーナ内

TEL 0155-48-9187 FAX 0155-48-9188 office@oihf.hokkaido.jp

- (4) 締切期日 令和6年12月2日(月)必着

## 12 組合せ抽選

- (1) 参加申込締切日後に(一財)北海道アイスホッケー連盟において厳正に抽選を行う。
- (2) 前年度成績に基づき1・2位チーム(該当がない場合は同地区より予選上位チーム)をシードし、また、同一地方連盟加盟2チーム以上参加の場合は、1回戦で対戦しないように取り扱う。

## 13 参加料

- (1) 1チーム30,000円を申込みと同時に道連事務局に納入する。

(振込先)北洋銀行 豊平支店 普通預金 No. 3279567

一般財団法人北海道アイスホッケー連盟 会長 足立功一

- (2) 参加料は返却されることはない。
- (3) 振込人氏名は、チーム名も記入すること。

## 14 開会式

- (1) 開会式は氷上で行い、1回戦第1試合で対戦する2チームは全員、その他のチームは最低5名の代表選手がスケートとユニフォーム着用のうえ参列すること。(希望するチームは選手全員が参加してもよい。)
- (2) 前年度優勝・準優勝・三位チームは、開会式に道連カップならびに江守杯を持参し、返還すること。(なお、レプリカは道連のみとする。)

## 15 閉会式

- (1) 令和7年1月13日(月祝)決勝戦終了後ただちに表彰式と併せて行う。
- (2) 閉会式には優勝、準優勝、3位、4位チーム全員が参列すること。

## 16 その他

- (1) 試合でのホームは、チームナンバーの若い方がホームチームとする。
- (2) 各チームで傷害保険に加入し、そのコピーを開会式終了後に大会本部に提出すること。
- (3) 本大会における負傷、盗難等については、本連盟は一切の責任を負いませんので、各チームが責任を持って予め対処しておくこと。
- (4) 公式練習は行わない。
- (5) 個人情報および肖像権に関して、以下のように取り扱う。

主催者は、個人情報の保護に関する法律および関連法令等を順守し個人情報を取り扱う。なお、参加申込書等より取得した個人情報は、大会の資格審査、プログラム編成及び結果(記録)発表、公式ホームページその他競技運営及びアイスホッケー競技に必要な連絡等に利用する。

本大会は、テレビ放送及びインターネット上で動画配信を行うことがある。

大会の映像・写真・記事・競技結果(記録)等は、主催者および主催者が承認した第三者が大会運営及び宣伝等の目的で、大会プログラム・ポスター等の宣伝材料テレビ・ラジオ・新聞・雑誌・インターネット等の媒体に掲載することがある。

その他、主催者の許可に基づき、記念写真等が販売されることがある。

大会の映像・写真は、主催者の許可なく第三者がこれを使用すること(インターネット上において画像や動画を配信することを含む)を禁止する。

参加申込書の提出により、上記取り扱いに関する承諾を得たものとして対応する。